

久留島秀三郎 くわいじまひでしちろう 隨筆家。明治二十一年九月十一日京都生れ、

昭和四十五年九月二十一日歿（八六―一九七〇）。舊姓中野、兒童文學者

久留島武彦の婿養子。大正二年九州帝國大學工料大學採礦學科卒。兵

役後札幌で鑛山監督、次に滿鐵（南滿洲鐵道株式會社）、昭和製鋼所

等の鑛山で主管し、その間滿洲鉛鑛株式會社を創立。爾後昭和鑛業株

式會社等の社長を經り、戰後同和鑛業株式會社社長。またボーイスカ

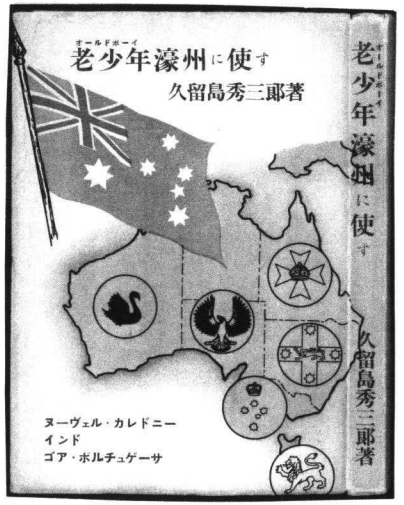
ウト日本連盟理事長（のち總長）等の社會活動なども有名。

著書『馬賊と語り』（合著、増補再版、昭和十四年四月十七日自刊）、

『三高八十年回顧』（合著、大浦八郎編、昭和二十五年四月一日關書

院）、『北米京西南北』（昭和二十六年十一月二十日柏模書房）、『老

少年濠州に使す』（昭和二十八年十一月二十日柏模書房）等。



老少年濠州に使す
久留島秀三郎著

ニューヴェル・カレドニー
インド
ゴア・ホルチューサ